

第 7 6 回国民体育大会 会場の選定に向けた取組に係る 基本的な考え方について

1 会場選定に係る基本事項

- (1) 第 7 6 回国民体育大会 会場市町選定基本方針参照 (P 1 9)
- (2) 第 7 6 回国民体育大会 会場市町選定基準参照 (P 2 0)

2 会場の選定について

- (1) 競技会場となる市町及び競技団体
 - ① 正式競技 (3 7 競技)、特別競技 (1 競技)
内定申請に向けて必要な準備期間を確保するため、できる限り早期に選定していくこととします。
 - ② 公開競技 (5 競技)、デモンストレーションスポーツ
競技団体の開催意向を踏まえた上で、市町と協議のうえ、正式・特別の各競技が決定後に選定していくこととします。
- (2) 開会式、閉会式会場
内定申請に向けて必要な準備期間を確保するため、できる限り早期に選定していくこととします。

3 競技会場選定 (第 1 次選定) における考え方

第 1 次選定にあたっては、

- ① 市町と競技団体との意向が合致していること。
- ② 施設、交通、宿泊など実際の運営に必要な環境が整っており、開催が可能であると見込まれること。
- ③ 競合市町がないこと。

の 3 点を選定の基本要件としていきます。

4 競技会場選定 (第 1 次選定) までの進め方

(1) 市町開催意向調査、競技団体会場地意向調査の実施

(2) 意向調査に基づく市町・競技団体ヒアリングの実施

意向調査の結果を踏まえ、各市町・各競技団体の意向の詳細、競技会開催の企画内容等を聞き取ります。【平成 2 5 年 1 月下旬から実施予定】

(3) ヒアリングの結果を踏まえた第 1 次会場選定案の作成

市町と競技団体の意向が合致したものについて、開催に必要な施設、交通、宿泊など選定条件の適合を確認した上で、競合市町のないものを第 1 次会場選定案とします。

この時点で選定されなかった競技については、第 2 次会場選定に向けて、市町や競技団体との調整に入ります。

(4) 第 1 次会場選定案の対象市町・競技団体に対する事前了解依頼

第 1 次会場選定案として選定された競技については、会場となる市町及び当該競技団体に事前に文書で了解を得ます。

(5) 第 1 次会場選定案の審議

【第 2 回総務企画専門委員会：平成 2 5 年 3 月～4 月 (予定)】

(6) 第 1 次会場選定案の審議・決定

【第 2 回常任委員会：平成 2 5 年 4 月～5 月 (予定)】

5 第1次選定以降の進め方

第1次選定に向けて実施してきた調査やヒアリングの結果等を踏まえ、市町並びに競技団体と次の選定に向けた個別のヒアリングを行うなど、協議・調整を行っていきます。
(開催希望の変更についても次の選定に向けたヒアリングで確認をします)

【会場地選定フロー】

